

令和7年度久留米市社会福祉協議会事業報告

久留米市社会福祉協議会が推進する地域福祉活動に影響を及ぼしていたコロナ禍は、日常生活にも大きな影響と生活意識・行動に変化をもたらしました。その後も自然災害や物価高騰、格差拡大などから、経済的な困窮、福祉・生活課題による孤独・孤立の問題が、顕在化、深刻化しています。

このような状況のもと、地域福祉活動のあり方や複合した生活課題を抱える世帯への継続的な支援などが求められています。

久留米市社会福祉協議会では、令和7年度の基本方針を、(1)あらゆる生活課題への対応、(2)地域のつながりの再構築、(3)地域から信頼される組織づくり、と定め、主要事業、事務局体制に関する取組み、財源に関する取組みの合計10項目を中心に活動を進めました。

なかでも、久留米市から受託している「多機関協働事業」と「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」を活用し、断らない相談支援や伴走支援などに注力し、課題解決に向けて取り組んできました。【附属明細書19頁】

また、本会が行う新たな独自事業として、利用者との契約に基づき、見守りと死後事務を行う「人生あんしん事業」を令和6年4月からスタートさせ、前述の受託事業と併せて、福祉的な見守りや支援の必要な人への取組みを拡大させました。【附属明細書39頁】

さらに、本会のボランティアセンターでは、災害に備え平時から様々な団体等と協力関係強化に取り組み、市内外の企業・団体等に、本会が災害時に開設する災害ボランティアセンターの運営に関する協力を呼びかけるとともに、災害時には被災者支援に取り組むべく、意見交換会を実施するなど、体制づくりを進めました。【附属明細書24頁-29頁】

そして、令和8年度からの事業展開を見据えた、第2次久留米市社会福祉協議会中期経営計画を策定しました。

令和7年度の事業実施状況は以下のとおりです。

I 主要事業

1 地域福祉活動の推進・支援

(1) 住民主体の地域づくり

校区福祉活動計画の策定を通じて、地域課題や取組みの方向性の共有を図りながら、住民主体の活動の展開、実践を推進しました。

また、第1期くるめ支え合うプランの最終年度を迎え、令和8年度を始期とする「第2期くるめ支え合うプラン」を市と一体的に策定しました。策定にあたっては、多様な主体へのアンケートやヒアリング、支え合い推進会議との共催で実施した住民ワークショップなどを通じて、地域のニーズ（課題や希望など）を把握しました。第2期プランでは、多様な主体の参画や連携をさらに充実させながら地域福祉を推進するため、「みんなでつくる支え合うところあふれるまち くるめ」をめざす姿として掲げました。【附属明細書14頁】

【校区福祉活動計画策定の状況】

実施項目	計画	実績
計画策定支援	17 校区	4 校区 (累計 27 校区)
策定中		3 校区

(2) 見守りや支援の対象者を広げる

校区社会福祉協議会やふれあいの会などが行う地域福祉活動について、校区の実情に寄り添った助言や支援を行いました。また、社会福祉協議会連合会と連携し、小地域ネットワーク活動に関する学習会を、ブロック毎に実施しました。

ボランティアスクールや、支え合い推進会議の学習会等では、日常生活を営む上で支援を必要とする世帯の現状と課題を共有することで、見守りや支援の対象者が広がるよう、働きかけました。【附属明細書 18 頁】

また、令和 5 年 7 月の水害を契機に顕在化した生活困窮者・世帯や生活課題がある人・世帯に対し、課題解決に向けて寄り添った支援を継続しました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
ボランティアスクール等の実施	各校区 2 回	24 校区 53 回
見守り訪問活動	延べ 249,000 回	(集計中)
いきいきサロンの設置数	310 か所	313 か所 (内新規 14 か所)

(3) コミュニティ組織との新たなネットワーク化

令和 4 年 1 2 月に全校区に支え合い推進会議が設置され、各校区の支え合い推進会議で特色ある協議が展開されていますが、地域共生社会の実現に向け多様な主体との関係構築・連携を図るために、支え合い推進会議委員及び社会福祉法人・企業を対象とした、支え合い推進会議研修会を実施しました。

各校区の取組みを周知するため、支え合い推進会議の取組み等を紹介するチラシ「つながるスイッチ！！」の発行や、第 2 期くるめ支え合うプラン策定に係るワークショップを支え合い推進会議と共催し、多様な主体にも参加を促しました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
新たな生活支援活動の立ち上げ	20 か所程度	2 か所 累計 (19 校区 29 か所)

(4) 興味や関心事を軸として集う市民グループや経済団体等との連携

世代を超えて人と人、人と社会資源が分野を超えて緩やかに連携する取組みとして、

昨年度から引き続き「ぷらっと・荘島」を拠点とした多世代交流の場づくりを行いました。

また、多様な主体のプラットフォームづくりの一環として、みんくるなど中間支援組織同士の連携や多分野が集まる研修会・交流会等へ参加し、関係構築を行いました。なかでも、食支援活動団体とはネットワーク構築に向けて、各団体交流会や食料配布を通じ、ボランティアセンターを起点とする情報伝達の仕組みを作るなど、連携を行いました。【附属明細書 26 頁】

その他、久留米ガス、JA やファミリーマート、セブン&アイ・ホールディングス、中央・東ロータリークラブ、青年会議所など多様な事業所、経済団体とは、企業の地域貢献として寄付やフードボックス設置などの連携協力を行いました。

【附属明細書 28 頁】

(5) 地域福祉を担う人材の育成

校区社協会長、役員等を対象に、校区社協の役割や市社協の業務等についての理解を深めるため、校区社協役員セミナーを実施しました。経験年数の長い会長等に対しても改めて市社協の事業を説明する機会を設けるため、基礎編と応用編に分けて開催し、地域福祉活動のさらなる展開を図りました。

新たなボランティアの養成とし、中高生ボランティア養成講座、ボランティア入門講座や、レクリエーションを通じてボランティア活動への参加を促す、フレイル予防講座研修を実施しました。

また、ボランティアフェスティバルでは、昨年度に引き続き「こどもの食支援」をテーマとし、多様な主体の参画も得ながら、子ども食堂やフードドライブ団体によるクロストークの実施やフードドライブ活動を行い、市民への普及啓発ならびに団体同士の交流を図りました。

さらに、企業や事業所、市内小中学校に対し福祉学習の一環として職員派遣や、福祉用具等の貸与など、福祉教育協力を行いました。さらに新たなGT（ゲストティーチャー）の確保や公共施設、大学、地域等に向けて福祉教育の推進を行いました。災害ボランティアやフードバンク・フードドライブ活動など新たな分野をテーマとした福祉教育も展開しました。【附属明細書 20 頁-23 頁】

2 相談・支援

(1) 組織内の情報を支援活動に活かす

生活困窮世帯への特例貸付（新型コロナ）の借受人に対し、生活状況のアンケート調査や架電、自宅訪問を行い、ライフライン等の滞納や市社協への相談希望者など、緊急性の高い借受人世帯から優先順位をつけて相談支援を行うとともに、こうした支援や貸付で把握した福祉課題を抱えた世帯には、課を超えて情報共有しその解決に向けた支援活動を行いました。【附属明細書 33 頁】

また、令和5年7月の豪雨災害を契機に発見した生活課題がある人・世帯に対し、引き続き住居確保の支援や居場所づくりの支援などを行いました。

さらに、市から受託している「多機関協働事業」の一環として、市内の支援関係機関等による連携した支援活動に活かすため、制度の学習や意見交換を行うための場「重層的な支援体制の構築を考える会」を開催しました。【附属明細書 19 頁】

(2) 継続的で柔軟な対応を行っていく

「複合・狭間」の課題解決に向け、関係機関、関係住民、当事者等が協議する場（重層的支援会議）を設け、ケースの情報共有や支援体制の構築に努めました。

また、生活困窮世帯や、ひきこもりの当事者・家族等で、自ら支援を求めることができない潜在的な相談者へのアウトリーチを行い、支援関係機関等へ繋げつつ、当事者団体と協働して生きづらさのある方の繋がる場づくりに努めました。

制度の狭間にある生活困窮者に対する支援として、現物給付を伴う支援（1件）を実施したほか、自立に向け寄り添った支援を行うライフレスキュー久留米連絡会実行部会と連携し、相談のあった世帯（2件）の住宅環境整備を行いました。

【附属明細書 36 頁-37 頁】

【実施状況】

実施項目	計画	実績
ライフレスキュー久留米 連絡会への参加法人	36 法人 (2 法人増)	登録 31 法人 37 事業所

※ライフレスキュー久留米連絡会については、令和 2 年度より登録制度を導入

(3) 地域へのきめ細かな働きかけ

担当コーディネーターが、校区コミュニティごとに開催されている地域福祉の推進に関する住民同士の話し合いの場（支え合い推進会議や校区社会福祉協議会役員会、ふれあいの会班長会、地区民生委員児童委員協議会など）に参加し、住民間の情報共有、支え合う関係づくりの促進、課題解決に向けての支援を行いました。

自治会や校区社会福祉協議会、民生委員・児童委員等と協力して個別支援を行い、課題を抱えながらも、要支援者が地域で安心して暮らしていくことができるよう働きかけを行いました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
個別支援計画の作成	20 件程度 ※災害時マイプラン含む	15 件

(4) 要支援者の情報を速やかに把握する

近隣世帯の小さな変化から課題や困りごとに気づくことができる住民を増やすため、地域住民を対象とした学習会、研修会等を校区社協等とともに実施しました。

年間を通じて、担当コーディネーターは、住民同士の話し合いの場に参加し、地域や個別の世帯等の困りごとや課題の把握に努めました。

また、困りごとを抱える子育て世帯の情報を把握するため、福岡県共同募金会の補助金や各団体から寄せられたお米の寄付などを活用したお米の配布会と個別相談会を同時開催することで、新たな相談対象者の把握に努めました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
見守り訪問活動の普及 (ふれあいの会)	46 校区	45 校区
学習会の企画支援	各校区 2 回	24 校区 53 回 (再掲) (ボランティアスクールを含む)

(5) 人生あんしん事業の実施

その人らしく人生を終えられるよう、契約に基づいて普段の見守りや死後の手続き(葬儀、家財処分等)を行う人生あんしん事業を実施しました。

弁護士、司法書士、社会福祉士からなる運営審査会を設置し、契約の適否や同事業に対する指導、助言をいただきながら事業を実施しました。【附属明細書 39 頁】

3 権利擁護

(1) 法人後見事業

本人に不利益が生じないよう関係機関と連携し、臨機応変な対応を図りました。

また、成年被後見人等が経済的な理由で報酬が支払えない場合は、安定した事業運営のため、市の成年後見制度利用支援事業の補助金を利用し事業収入の確保に努めました。【附属明細書 40 頁】

【実施状況】

実施項目	計画	実績
受任件数	20 件	14 件 (うち年度内終了 3 件)

※利用支援事業補助金(報酬補助)利用数 3 件

(2) 市民後見人の育成

市が主催する市民後見人活動支援事業を受託し、市民後見人養成講座修了生に対して、必要な知識及び技術などの習得を目的にフォローアップ研修を実施しました。

また、市民後見人が適切かつ円滑に活動できるよう、面談や助言等の支援を行ないました。

(3) 中核機関業務の受託

成年後見センターの相談機能の充実と適正・効率的な運営に努めました。

また、市が成年後見制度の利用促進のために設置した中核機関の一部機能を引き続き受託し、成年後見人等の相談支援などに取り組みました。

さらに、法律的な知識が必要な相談に対応できるよう、司法書士相談会を定期的（月1回）に開催しました。【附属明細書 40 頁】

【実施状況】

実施項目	実績
センター相談件数	629 件
センターによる申立手続の支援	80 件
受任調整会議への参加	5 回
関係者会議等への参加	4 件

(4) 日常生活自立支援事業

利用契約者に対して、専門員 5 名にて適正かつ適切な事業運営に努めました。
また、適切な事業利用及び支援ができるよう関係機関との連携強化に努めました。

【附属明細書 32 頁】

【実施状況】

実施項目	計画	実績
日常生活自立支援専門員	4 名	5 名

4 在宅福祉サービス

(1) 要介護認定調査業務

区分変更申請を中心に、介護認定調査業務を実施しました。【附属明細書 43 頁】

5 災害への対応

(1) 災害ボランティアセンター運営と本会の業務執行体制の確保

令和 5 年の豪雨災害での被災者に対し、災害ボランティアセンター閉鎖後も引き続き、関係団体と協力し、被災者の日常生活の回復に向け寄り添った支援活動を行い、本年度中に支援を終了することができました。

また、様々な企業等との連携を目指し、災害ボランティアセンター運営協力者の登録を促すとともに、平常時からの連携を深めるため、災害ボランティアセンターの運営に関する研修、意見交換等を実施しました。【附属明細書 29 頁】

(2) 非常時の支え合い

休眠預金口座を活用した災害支援基金プロジェクトを受託した団体とともに、障害者の当事者団体と連携し障害種別に応じた避難訓練と災害時マイプランの作成の支援を行いました。その際、校区社会福祉協議会・校区コミュニティ組織など関係者とも連携し、非常時の支え合いの意識が向上するように支援しました。

また、地域で開催される図上訓練に参加し、避難行動要支援者名簿の理解促進や、地域で支え合う意識の醸成に取り組みました。

【実施状況】

実施項目	計画	実績
避難行動要支援者支援プランの作成 (災害時マイプラン)	20 件程度 (再掲) ※個別支援計画含む	15 件

(3) 近隣災害に対する支援等

令和7年8月6日からの豪雨により、九州各地で発生した水害に対応するために開設された災害ボランティアセンターの運営支援を行いました。

福津市災害ボランティアセンターに対しては本会職員を運営スタッフとして派遣したほか、軽トラック及び資機材を貸与し、古賀市災害ボランティアセンターに対しても資機材を貸与しました。

また、八代市災害ボランティアセンターには、市（協働推進課）と共催で災害ボランティアバスを運行しました。3日間で延べ25人のボランティアが参加し、現地で活動することができました。【附属明細書 29 頁】

6 情報の発信・広報

(1) 計画的、効果的な広報

本会の運営方針や事業内容、関連団体と連携した活動などへの理解を深めてもらうために、広報紙「くるめ福祉」（点訳版及び音声版を含む）を計画的に年4回発行しました。

市民向け情報やサービス等のお知らせについては、「くるめ福祉」や「ホームページ」、SNSの活用のほか、ドリームスエフエムのラジオ番組「みんな♡つながるラジオ」を通じて、多様な媒体での広報活動に努めました。

さらに、各校区の支え合い推進会議などで展開されている内容を、若年層を含めた幅広い世代に周知する「つながるスイッチ!!」に掲載し、WEBサイト「note」等で5回情報発信しました。他に、「つながるスイッチ!!」のURLリンクを掲載したQRコードパネルを作成し事務所の窓口等への設置と、フリーペーパー「SECOND」へ生活支援体制整備事業の記事を掲載しました。

ボランティアセンターでは、活動内容及びボランティア情報を発信するボランティア情報紙「まれっと」を隔月で発行しました。【附属明細書 41 頁-42 頁】

【実施状況】

実施項目	計画	実績
フェイスブック、X(旧ツイッター)等 への各課投稿	前年度 5%増	前年比 38%増
ホームページの閲覧者数 (月平均)	3,900 人	9,916 人

(2) 積極的な情報公開

現況報告書や事業計画書、事業報告書などの法人情報について、ホームページ等により積極的に情報を公開しました。

また、くるめ支え合うプラン（地域福祉活動計画）など、本会が策定した計画を始め、災害ボランティアセンター設置運営マニュアル等、本会作成の冊子等、様々な情報について、ホームページをはじめとするインターネット上での公開を進めています。

II 事務局体制に関する取組

1 組織

(1) 企画・調整機能の強化

担当課の複合的な課題は、各課の業務を横断して調整する総務課職員の担当課制により、対応しました。

2 職員

(1) 人材の育成

職員の目指すべき目標を明確にし、日々の業務と中長期的視点での取組みができるように「人材育成基本方針」の策定に向けた検討を行いました。

3 事務事業

(1) 事務事業の見直し

クラウドを活用したファイル管理やオンライン会議の実施、職員間の情報共有のためのグループウェアの利用を進め、事務を効率化させました。

さらに、電気料金、保守管理料をはじめとした各種契約内容の検証・見直しを継続し、より一層のコスト縮減に努めました。

Ⅲ 財源に関する取組

1 財源の確保・活用

(1) 公募事業への参画

指定管理施設（総合福祉会館、田主丸老人福祉センター、三潁総合福祉センター）は、最近の物価高や賃上げによる影響を受け、厳しい運営状況に直面していますが、さらなる効率的な運営に努め、収益の改善を図りました。

また、財源の確保および地域福祉推進の重要拠点化を目指し、次期（令和8年度から5年間）指定管理者に応募した結果、3施設すべてにおいて選定されました。

【附属明細書 43 頁-45 頁】

(2) 自主財源の確保

広報紙、ホームページ、また窓口来所者に対し、本会の活動に対する理解を賜りながら協賛金へのご協力・支援を呼びかけ、企業、経済団体を中心に、法人賛助会員への加入促進に努めました。

また、企業、経済団体及び地域活動団体の皆様より、軽ダンプ車両や車いすなど物品寄贈を受けました。【附属明細書 13 頁】

【附属明細書】

1 法人の運営

(1) 理事会・評議員会等開催状況

区分	期日	内 容
理事会 (決議の省略による)	4月1日	提案事項1 久留米市社会福祉協議会評議員及び役員の選出等に関する規程の一部改正について
		提案事項2 久留米市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について
		提案事項3 理事候補者の選任について
		提案事項4 監事候補者の選任について
		提案事項5 評議員候補者の選任について
		提案事項6 評議員選任・解任委員会の招集について
		提案事項7 評議員会の決議の省略について
評議員会 (決議の省略による)	4月1日	提案事項1 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会評議員及び役員の選出等に関する規程の一部改正について
		提案事項2 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部変更について
		提案事項3 理事の選任について
		提案事項4 監事の選任について
理事会 (決議の省略による)	4月1日	提案事項 常務理事の選定について
評議員選任・解任委員会	5月15日	第1号議案 評議員の選任について
監 査	5月15日	令和6年度における理事の業務執行状況及び財産の状況について
理事会	6月9日	第1号議案 令和6年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業報告及び決算について
		第2号議案 任期満了に伴う次期役員候補者について
		第3号議案 任期満了に伴う次期評議員選任候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の招集について
		第4号議案 定時評議員会の招集について
評議員選任・解任委員会	6月17日	第2号議案 次期評議員の選任について
評議員会	6月25日	第1号議案 令和6年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業報告及び決算について
		第2号議案 任期満了に伴う次期役員の選任について
理事会	6月25日	第5号議案 会長、副会長及び常務理事の選定について
理事会	10月8日	第6号議案 第53回久留米市社会福祉大会について
		第7号議案 第53回久留米市社会福祉大会顕彰候補者について

区分	期日	内 容
運営委員会	1月20日	運営委員会委員長及び副委員長の選定について 第2次久留米市社会福祉協議会中期経営計画骨子(案)について
運営委員会	2月12日	第2次久留米市社会福祉協議会中期経営計画(案)について
理事会 (決議の省略による)	2月13日	提案事項 1 理事候補者の選任について 提案事項 2 評議員候補者の選任について 提案事項 3 評議員選任・解任委員会の招集について 提案事項 4 評議員会の決議の省略について
評議員会 (決議の省略による)	2月20日	提案事項 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会理事の選任について
運営委員会	3月4日	第2次久留米市社会福祉協議会中期経営計画(案)について 令和7年度資金収支補正予算(第1号)(案)について 令和8年度事業計画(案)・資金収支予算(案)について
理事会	3月17日	第8号議案 副会長の選定について 第9号議案 令和7年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)(案)について 第10号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について 第11号議案 第2期くるめ支え合うプラン(久留米市地域福祉計画・久留米市地域福祉活動計画)(案)について 第12号議案 第2次久留米市社会福祉協議会中期経営計画(案)について 第13号議案 令和8年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業計画(案)及び資金収支予算(案)について 第14号議案 令和8年度役員等賠償責任保険契約について 第15号議案 評議員会の招集について
評議員会	3月24日	第3号議案 令和7年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)(案)について 第4号議案 社会福祉法人久留米市社会福祉協議会役員及び評議員の報酬等に関する規程の一部改正について 第5号議案 令和8年度社会福祉法人久留米市社会福祉協議会事業計画(案)及び資金収支予算(案)について

(2) 社会福祉事業に関する寄付金状況 (物品寄贈含む)

(単位：件、円)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
5万円未満	件 数	19	23	22	19
	寄付金計	366,830	390,552	422,643	402,251
5万円以上10万円未満	件 数	2	13	4	4
	寄付金計	125,900	700,000	200,000	248,710
10万円以上20万円未満	件 数	8	10	5	7
	寄付金計	800,000	1,100,000	500,000	866,353
20万円以上30万円未満	件 数	1	2	2	2
	寄付金計	200,000	500,000	400,000	410,185
30万円以上40万円未満	件 数	0	0	0	
	寄付金計	0	0	0	0
40万円以上50万円未満	件 数	0	0	0	0
	寄付金計	0	0	0	0
50万円以上100万円未満	件 数	2	0	1	1
	寄付金計	1,618,550	0	500,000	500,000
100万円以上	件 数	1	0	2	1
	寄付金計	1,729,495	0	2,000,000	2,010,000
合 計	件 数	33	48	36	34
	寄付金計	4,840,775	2,690,552	4,022,643	4,437,499

(3) 社協会員制度状況

(単位：件、口、円)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
正会員	年額 3,000円	加入数	51	50	52	53
		加入口数	51	50	53	53
		金額(小計)	153,000	150,000	159,000	159,000
賛助会員	個人会員 1口1,000円	加入数	95	88	102	110
		加入口数	149	129	314.5	383
		金額	149,000	129,000	314,500	383,000
	法人会員 1口5,000円	加入数	21	8	15	10
		加入口数	131	37	131	36
		金額	655,000	185,000	655,000	180,000
金額(小計)		804,000	314,000	969,500	563,000	
金 額 (合計)		957,000	464,000	1,128,500	722,000	

2 久留米市地域福祉活動計画の推進

(1) くるめ支え合うプラン推進協議会

開催日時	内 容	備考
7月7日	・第2期くるめ支え合うプラン骨子(案)について	
11月7日	・第2期くるめ支え合うプラン(案)・資料編(案)について	
2月5日	・パブリック・コメントの結果について ・第2期くるめ支え合うプラン最終案について	

(2) くるめ支え合うプランの周知

内容	周知方法
ホームページでの公開	・本会や市の公式ホームページで常時公開
冊子及び概要版の活用	・地域の様々な会議等での説明(説明会) ・校区福祉活動計画の策定支援を行う中での説明

(3) 校区福祉活動計画策定支援

支援内容	策定済	
	令和6年度迄	令和7年度迄
・地域の様々な会議等での説明(説明会の実施) ・校区福祉活動計画策定時におけるオブザーバー参加	27校区	27校区

3 地域福祉活動推進事業

(1) 久留米市社会福祉大会

	内 容
日 時	11月4日 13時～16時
会 場	石橋文化ホール
参加者	約360人
内 容	<p>記念講演 「地域に根ざした“居場所”が育む子どもの未来」 講師：筑紫女学園大学 人間科学部 人間科学科 准教授 大西 良 氏</p> <p>式典 ・久留米市社会福祉協議会顕彰 久留米市長顕彰 久留米市社会福祉協議会会長顕彰 ・福岡県共同募金会久留米市支会顕彰 久留米市長顕彰 久留米市支会会長顕彰 ・大会宣言、実践申し合わせ事項 他</p>

(2) 校区社会福祉協議会連合会等支援

	内 容
会長会（総会）	1回（6月）
幹事会	6回（4月、5月、8月、11月、1月、3月）
ブロック会議	3回（4月、7月、12月）
ブロック別 学習会	10月に各ブロックで選定したテーマに沿って実施
60周年記念大会 実行委員会	3回（4月、5月、8月）
60周年記念大会	<p>6月19日講演①「防災・減災を通して地域福祉について考える」 講師：雲遊寺 井波 春奈氏 講演②「未来ある子どもの支援について考える」 講師：一般社団法人umau. 中村 路子氏</p>
視察研修会	1回（2月）実施方法：日帰り 【参加者：幹事6名、対象校区11名】
交流学習会	1回（12月） 実施方法：会場（マリターレ創世）【参加者：46校区／91名】
歳末たすけあい 街頭募金	12月2日（西鉄久留米バスセンター、JR久留米駅東西自由通路にて実施）
補助金説明会	不開催（補助金内容に変更がないため、必要に応じて担当Coが対応）
役員基礎 セミナー	6月2日（基礎編）、6月3日（応用編）13:30～16:00 【参加者：19校区／26名（基礎編）、27校区／38名（応用）】 実施方法：会場（総合福祉センター）

(3) 久留米市校区社会福祉協議会連合会活動状況

会議・事業	期 日	内 容
幹事会	4月21日	連合会各種事業について (のぼり旗の作成) <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアセンターに関する訓練・意見交換会について ・久留米市社会福祉大会 顕彰候補者推薦について ・60周年記念大会について
会計監査	4月22日	・令和6年度監査
ブロック会議	4月	・60周年記念大会について <ul style="list-style-type: none"> ・ブロック代表2名 (代表者・副代表者) の選出について ・令和7年度事業計画 (素案) ・予算 (素案) について
幹事会	5月16日	・各ブロック会議の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー事業集計報告 ・校区社会福祉協議会連合会役員の変更について ・各種委員の選出について ・令和6年度校区社会福祉協議会連合会事業報告・決算報告 ・令和7年度校区社会福祉協議会連合会事業計画 (案) ・予算 (案) ・校区社会福祉協議会連合会60周年記念大会について
会長会 (総会)	6月19日	・校区社会福祉協議会会長の交代について <ul style="list-style-type: none"> ・校区社会福祉協議会連合会役員について ・各種団体の委員等の選出について ・カレンダー事業集計報告 ・令和6年度校区社会福祉協議会連合会事業報告・決算報告 ・令和7年度校区社会福祉協議会連合会事業計画 (案) ・予算 (案) ・災害発生時の情報提供について
60周年記念大会	6月19日	・講演会
ブロック会議	7月	・幹事会の報告 <ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー事業の状況報告 ・令和7年度連合会事業について <p>(小頭町公園清掃活動、ブロック別学習会、優良校区社協の推薦、交流学習会、歳末たすけあい街頭募金)</p>

会議・事業	期 日	内 容
幹事会	8月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連合会総会、60周年記念大会報告 ・ 連合会各種事業報告（カレンダー事業、小頭町清掃活動） ・ 各ブロック会議の報告 ・ 久留米市社会福祉大会について（共催、優良校区社協推薦） ・ ブロック別学習会について ・ 令和7年度交流学習会について
幹事会	11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連合会各種事業報告 （社会福祉大会、ブロック別学習会、歳末たすけあい街頭募金） ・ 視察研修会について ・ 周年記念大会について
ブロック会議	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度連合会各種事業報告 ・ 令和8年度連合会事業計画について
幹事会	1月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各ブロック会議の報告 ・ 連合会各種事業報告 （歳末たすけあい街頭募金、交流学習会、カレンダー事業） ・ 令和8年度連合会事業について
幹事会	3月19日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視察研修会について ・ 令和7年度事業報告（案）・決算見込（案）について ・ 令和8年度事業計画（案）・予算（案）について

4 ふれあいのまちづくり事業

(1) 地域活動コーディネーター及び生活支援コーディネーターによる地域への支援

活 動 項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
コーディネーター数	11人	11人	11人
社協及びふれあいの会等	34校区 215回	36校区 274回	36校区 279回
サロン・食事会等の交流会出席	26校区 45回	35校区 132回	37校区 108回
ボランティアスクール・学習会等支援	21校区 30回	28校区 64回	24校区 53回
民生委員協議会・各種会議等	39地区 250回	41地区 340回	41地区 350回
関係機関との連携会議及び 多様な主体との連携	263回	247回	226回

(2) 地域における小地域ネットワーク活動状況

項 目	内 容
サロンサポーターの活動実績	1班：西部地区「久レよん」 292人 実践活動 17回 2班：中央地区「はっぴい〜会」 480人 実践活動 31回 3班：東部地区「こすもす隊」 375人 実践活動 22回 延70回
子どもの遊び場遊具整備事業	9校区 12か所 19件 2,525,674円 賠償責任保険料 171,540円

(3) 視察等の受入れ

団 体 名	受入期日	受入社協等	研修テーマ
佐賀市兵庫校区社会福祉協議会	7月7日	合川校区社協	小地域ネットワーク活動
佐賀市高木瀬校区社会福祉協議会	10月22日	東国分校区社協	小地域ネットワーク活動
みやま市山川東地区社会福祉協議会	2月10日	犬塚校区社協	小地域ネットワーク活動

5 重層的支援体制整備事業

(1) 生活支援体制整備事業（「支え合い推進会議」の啓発・取組状況）

活 動 項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
取組みのための啓発説明会	16校区 20回	19校区 26回	13校区 19回
支え合い推進会議設置校区	46/46校区	46/46校区	46/46校区
支え合い推進会議への参加 (事前打ち合わせを含む)	40校区 249回	42校区 298回	43校区 336回
新たな交流の場創設支援	7校区 7か所	11校区 15か所	8校区 11か所

(2) 多機関協働事業取組

活 動 項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
支援プランの作成	9件	14件	31件
重層的支援会議の開催	11回	14回	16回
支援会議（縮小版支援会議）の開催	14回	13回	12回

(3) アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

活 動 項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度
支援プランの作成	15件	11件	11件
重層的支援会議(支援会議等)への持込	15件	11件	11件

(4) 視察等の受入れ

団 体 名	受入期日	受入社協等	研修テーマ
福岡県、福岡県社会福祉協議会	3月25日	市社協	重層的支援会議

6 福祉教育の推進

(1) 福祉教育教材の配布

福祉教育教材の配布	市内小学4年生を対象に福祉教育教材「ともに生きる」を小学校47校（特別支援学校含む）に3,100冊配布
-----------	---

(2) 福祉学習等支援状況

小学校や中学校等へのゲストティーチャー調整 52件

学習テーマ	学校名	日程
車いす利用者をゲストティーチャーとして調整	金島小学校	6月9日
	安武小学校	7月9日
	弓削小学校	7月10日
	中高生ボランティア養成講座	8月23日
	荘島小学校	9月9日
	篠山小学校	9月12日
	田主丸小学校	10月1日
	青木小学校	10月3日
	西国分小学校	10月14日
	鳥飼小学校	10月15日
	大城小学校	10月17日
	城島小学校	11月4日
	津福小学校	11月12日
	三瀦小学校	11月12日
	諏訪中学校	11月18日
城南中学校	2月5日	
視覚障害者をゲストティーチャーとして調整	合川小学校	6月6日
	地域活動支援センターピアくるめ	6月15日
	金島小学校	6月26日
	安武小学校	7月7日
	中高生ボランティア養成講座	8月23日
	東国分小学校	9月9日
	荘島小学校	9月22日
	大城小学校	9月24日
	篠山小学校	9月30日
	京町小学校	10月3日
	田主丸小学校	10月6日
	青木小学校	10月15日
	西国分小学校	10月15日
南小学校	10月17日	

	鳥飼小学校 津福小学校 三瀨小学校 船越小学校 城島小学校	10月22日 10月30日 10月31日 11月6日 11月17日
聴覚障害者及び手話通訳者をゲストティーチャーとして調整	合川小学校 金島小学校 安武小学校 小森野小学校 青木小学校 荘島小学校 田主丸小学校 大城小学校 篠山小学校 京町小学校 鳥飼小学校 西国分小学校 津福小学校 三瀨小学校 城島小学校	6月10日 6月16日 7月8日 9月9日 9月24日 9月26日 9月30日 10月1日 10月14日 10月15日 10月17日 10月21日 11月4日 11月5日 11月12日
精神障害者をゲストティーチャーとして調整	中高生ボランティア養成講座 隣保館	8月23日 2月26日

(3) 他団体主催事業への協力（講師派遣）

学校や企業等への職員派遣による福祉教育の実施 39件

学習テーマ	主催（内容）	実施日
ボランティア入門	地域活動支援センターピアくるめ	6月15日
	市民活動サポートセンターみんくる	9月6日
	医療法人コミュノテ風と虹 (障害者ボランティア養成講座)	3月20日
地域共生社会におけるボランティアの役割	三瀨総合ボランティアセンター (総会研修)	5月24日
ボランティア参加に関する学生調査	麻生医療福祉&保育専門学校 (学生調査)	12月26日
災害ボランティアセンター関係	市介護福祉サービス事業者協議会 (重症心身障害児・者地域生活支援事業)	5月24日

	市民活動サポートセンターみんくる (御井校区留学生参加 防災講義)	5月28日
	福岡工業大学 (学生 災害ボランティアとは)	7月9日
	九州ブロック地域福祉研究会議 (九州一円における社会福祉協議会職員向け)	9月10日
	久留米大学 (学生 災害福祉論)	10月3日
	久留米市 (防災リーダー研修)	10月18日 10月21日
	福岡県社会福祉士会 (災害における社会福祉士による支援活動検討)	1月24日
	宮若市社会福祉協議会 (災害ボランティアセンター運営)	2月19日
障害者、高齢者の疑似体験と支援の心構え	西日本鉄道株式会社 (鉄道乗務新規採用職員)	5月16日
	認知症の理解を広める会	6月7日 12月6日 3月7日
	山本小学校 (4・5・6年)	7月7日 10月27日 1月22日
	東国分小学校 (4年)	9月4日 9月5日
	田主丸小学校 (4年)	10月1日
	西国分小学校 (4年)	10月14日
	田主丸校区まつり (参加者向けブース)	10月5日
	西日本鉄道株式会社 (鉄道乗務中途採用職員)	11月11日
	三潞小学校 (4年)	11月12日
	西日本鉄道株式会社 (現車掌職員)	12月22日 12月23日 12月24日
久留米の福祉について	諏訪中学校	8月31日

	ケアするローカル研究所 (市地域福祉事業)	11月6日
食料支援活動(フード バンク・フードドライ ブ活動)	NPO 法人いるか (フードバンク・フードドライブ活 動について)	9月30日 12月17日
	久留米市協働推進課 (子ども食堂との協働)	12月18日 12月19日
	一般社団法人社会的養育地域支援 ネットワーク (こども若者の居場所の取組)	2月10日
協働について	久留米市協働推進課 (手をつなぐ育成会との協働)	2月27日

7 ボランティアセンター運営事業

(1) ボランティア相談・ボランティア活動保険等 (単位：件、人)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度
相談件数	144	239	242
ボランティア相談会(ブース出展含む)	1	1	2
マッチング件数	86	150	148
ボランティア活動保険加入人数	5,375	2,346	4,795
ボランティア保険事故件数	21	8	6

(2) ボランティアセンター情報紙「まれっと」の発行

発行回数	内 容
年6回	<p>5月、7月、9月、11月、1月、3月発行 (各400部)</p> <p>内 容：ボランティア講座や募集等の情報発信、助成事業の紹介のほか、ボランティア活動に関する記事の掲載</p> <p>送 付：公共施設、ボランティア団体、ボランティア活動相談者、希望する個人等へ郵送 希望者にメール配信</p>

(3) ボランティア育成・養成講座・体験

名称	内 容
ボランティア活動体験 (ちょいボラ)	<p>開催日：4月22日～3月23日 計41回</p> <p>内 容：ボランティア活動参加や引きこもりへの外出等のきっかけづくりとして気軽に参加できる活動 外出困難者へのアウトリーチボランティア活動 ①ペットボトルキャップの仕分け作業 ②使用済み切手の仕分け作業 ③食品回収仕分けボランティア活動 ④その他ボランティア活動</p> <p>参加数：延100人</p>
夏ボラ！ (中高生ボランティア養成講座)	<p>開催日：8月21日、8月23日、</p> <p>対象者：ボランティアに興味がある中高生</p> <p>内 容：パラスポーツ体験 福祉に関する講話や福祉生活体験</p> <p>企 画：市内大学・高専に在籍する学生9人</p> <p>講 師：社協職員、ゲストティーチャー3人</p> <p>場 所：荘島体育館 えーるピア久留米</p> <p>受講者：12人</p>

名称	内 容
要約筆記者養成講座	<p>開催日：11月1日～3月28日 全18回 対象者：前期講座受講者（終了後、活動に参加できる人） 内 容：パソコンを使った要約筆記 講 師：PCくるめ 他 場 所：市総合福祉センター 受講者：14人</p>
こども食料支援 ボランティア 養成講座	<p>開催日：12月7日、10日、21日 対象者：こどもの食料支援に興味がある市民 内 容：フードバンク・フードドライブ活動等の理解、 子ども食堂でのボランティア体験 講 師：社協職員、市内子ども食料支援団体4団体 フードバンクくるめ、フードバンク福岡 場 所：市総合福祉センター・フードバンク 修了者：23人</p>
誰かとながろう！ ボランティア 入門講座	<p>開催日：1月31日 対象者：ボランティアに興味のある人 つながりサポーター養成講座を受講したい人 内 容：ボランティアについて つながりサポーター養成講座 市内ボランティア団体活動報告 講 師：社協職員、日本産業カウンセラー協会九州支部 ボナペティ、PCくるめ 場 所：市総合福祉センター 参加数：29人</p>
転ばんオトフレ フレイル予防講座 研修	<p>開催日：3月21日 対象者：音楽レクリエーションに興味のある人 内 容：手話歌などの音楽レクリエーション 講 師：日本音楽レ・クリエーション指導協会 講師3名 場 所：市総合福祉センター 参加数：39人</p>

(4) 多様な主体のプラットフォームづくりへの参画

名称	内 容
フードドライブ・フードバンク交流会	<p>開催日：6月28日、10月25日、2月28日 場 所：市総合福祉センター/生活支援センター結 内 容：子ども食堂や食料支援団体による意見交換会、 ワークショップ実施 参加数：14団体/13団体/11団体参加</p>
くるめ未来デザインプロジェクト（久留米市次期総合計画策定に係る市民意見聴取支援業務）	<p>開催日：8月24日 場 所：久留米市市民活動サポートセンターみんくる テーマ：私にできること、みんなで語ろう 内 容：久留米市次期総合計画策定に係る市民意見聴取のためのワークショップ</p>
ケアするローカル研究所（久留米市地域福祉事業）	<p>開催日：10月4日、11月6日、12月8日、1月16日、 3月10日（全5回） 場 所：久留米大学 地域連携センター つながるめ他 市内各会場 内 容：地域福祉、ケア、コミュニティ作りなどを学び 小さく実践する連続ゼミ</p>
わっしょい全員集合！2025 （主催：わっしょい実行委員会・みんくる）	<p>開催日：11月23日 場 所：青峰小学校 テーマ：おやこで楽しめる 内 容：遊び&防災キッズパーク、夜の学校探索</p>
子ども食堂実施団体と支援団体の意見交換会	<p>開催日：2月16日 場 所：市総合福祉センター 内 容：行政や支援団体の講話や子ども食堂団体による 意見交換 参加数：5団体参加</p>
第47回久留米市ボランティアフェスティバル （主催：ボランティアフェスティバル実行委員会）	<p>開催日：3月8日 場 所：市総合福祉会館、市総合福祉センター 参加者：延1,000人 テーマ：「こどもの食支援」 内 容：フードドライブ活動を実施 市内こどもの食支援活動団体等のクロストーク （子ども食堂活動者×活動予定者×居場所作り活動者） こどもワクワク体験 ボランティア団体、障害者支援団体、協力業者等の出店、展示等</p>

(5) 生活困窮者への食料支援・関係づくり支援

ア 生活困窮者等とのつながりづくり支援事業

(ア) お米の配布会と相談会の実施（はーとふる相談会）

開催回数	3回（学校の長期休み開始時期）		
開催日・開催場所	夏休み	7月19日	市総合福祉センター
	冬休み	12月20日	市総合福祉センター
	春休み	3月18日	市総合福祉センター
対象世帯数	延191世帯		
相談件数	延56件		
配布物	事前準備品（寄付物品を含む） ・お米 5kg／世帯 ・相談窓口関係チラシ ・粉ミルク・紙おむつ（該当世帯） ・生理用品 ・フードバンク等からのお菓子 等		

(イ) つながりづくり大作戦事業

開催回数	8回
参加者数	延72名
内容	① お花見お散歩会（4月2日） ② キャベツ収穫（5月26日） ③ 夏祭り（8月29日） ④ コスモス鑑賞（10月28日） ⑤ 移動動物園&クリスマス会（12月5日） ⑥ 書き初め会（1月9日） ⑦ おひな様巡り&酒造見学（3月4日） ⑧ 花見（3月30日）

イ 生活困窮者世帯等への個別食料支援

フードバンク等から提供を受けた食料を貸付や困窮相談の世帯へ提供

提供件数	61件
------	-----

※内訳

品目	数量
白米	98.5kg
アルファ化米	451個
缶詰	106缶
レトルト食品	247袋

品目	数量
麺類	153個
副食	197個
嗜好品	213個

ウ 生活困窮者支援団体への食料提供連絡調整等

規格外野菜や直売所の野菜の受入から生活困窮世帯支援団体等への提供調整

内容	回数	備考
食品等の受入調整		
市内の農家・JA 等からの受入	19 回	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫時の規格外野菜 ・直売所からの提供
畑での規格外野菜の直接収穫	7 回	<ul style="list-style-type: none"> ・農業ボランティアによる収穫作業 ・地域活動支援センターⅢ型利用者の体験活動に活用 ・引きこもり等の当事者の外出の機会として活用
その他市内企業・個人・事業所からの受入	161 回	<ul style="list-style-type: none"> ・賞味期限が近い物 ・寺院からの提供 ・店舗閉店時の商品 ・非常食や備蓄品
食品等の提供調整		
食事等を提供する活動団体への食材として提供	184 回	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の子ども食堂（26 団体） ・食料支援団体（14 団体） ・当会への相談者など

エ フードドライブに関する連携協定

<p>(株)セブン-イレブンジャパン フードドライブに関する協定</p>	<p>締結日：6月25日 内 容：市内店舗にフードボックスを設置。 食品寄付を集め当会が回収。市内子ども食堂やフードドライブ団体に提供する取組。 協力店舗：52 店舗</p>
--	---

8 災害ボランティア活動の推進

(1) 災害ボランティアセンターの運営に関する連携体制の構築

内 容	
災害ボランティアセンターに関する訓練・意見交換会 (市協働推進課との共催)	日時：5月9日 参加：104名 (企業・団体67名、市9名、社協26名、 県社協2名)
他団体主催事業における災害ボランティアセンターの啓発及び連携等	・九州広域危機対応・救護連携研究会 ・久留米官民協働コンソーシアム(地域防災を考える会議) その他、Fネット、県社協及び県等が主催するセミナー等を活用した連携づくり

(2) 近隣災害に対する支援等

災害名称(市町村名)	支援内容	日程等
令和7年8月6日から の大雨による被害 (福岡県福津市)	資機材及び軽トラック貸出 災害ボランティアセンター の運営スタッフ派遣	8月19日～10月31日 8月21日～9月1日
令和7年8月6日から の大雨による被害 (福岡県古賀市)	資機材の貸出	8月27日～10月25日
令和7年8月6日から の大雨による被害 (熊本県八代市)	災害ボランティアバス派遣 (市協働推進課との共催)	9月8日 15名 9月9日 5名 9月18日 中止 9月24日 5名 計25名

(3) 災害ボランティアセンターに関する視察受け入れ

内容等	日程
鹿児島県曾於市・曾於市社会福祉協議会	2月9日

9 福祉総合相談事業

(1) 相談区分別、月別ふれあい福祉相談カード提出実績

NO	相談区分 (月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	在宅福祉・介護	18	2	6	5	5	6	6	6	2	2	0	8	66
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	介護保険	8	9	7	7	2	2	7	3	3	3	4	3	58
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	健康・保健医療	12	0	3	6	1	5	5	6	1	6	5	4	54
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	子育て・母子保健	9	1	0	3	2	0	0	0	1	3	2	4	25
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	子どもの地域生活	52	32	37	23	9	27	28	1	24	12	24	29	298
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	子どもの教育・学校生活	7	1	3	4	2	10	10	0	4	1	0	6	48
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	生活費	9	2	1	6	4	4	2	2	1	1	1	1	34
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	年金・保険	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	2	6
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	仕事・就職	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	家族関係	10	2	5	7	1	2	2	2	0	1	0	0	32
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	住居	7	3	2	1	3	4	1	1	4	0	0	0	26
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	生活環境	7	7	5	7	9	11	4	2	2	3	4	5	66
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	日常的な支援	86	56	46	62	40	67	53	5	93	36	55	92	691
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	その他	65	46	17	26	20	22	18	10	22	22	23	18	309
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		291	161	133	157	98	163	136	38	157	91	118	172	1,715
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 上段:全体取扱数 下段:ふれあい福祉相談室(総合福祉センター内)取扱数

(2) ふれあい福祉相談員研修会開催実績

期 日	内 容
令和7年度 随時	希望する地区に対し、説明会を実施。 【実績】 ○説明実施地区…1地区 <内容> <ul style="list-style-type: none">・ふれあい福祉相談事業について・社協が行う、その他の相談支援事業について

10 日常生活自立支援事業

(1) 利用者数 (単位：人)

区分	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	合 計	生活保護 受給者 (再掲)	通帳等の預かり	
						貸金庫	社協
人数	48	29	70	147	107	33	147

(2) 年度別利用者数 (年度末利用者数) (単位：人)

区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
人数	153	156	155	147

(3) 相談援助件数 (問い合わせ・相談援助件数) (単位：件)

内 容 事 項	対象者	本事業の利用に関するもの				その他	合 計
		認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	不明・ その他		
問合せ件数 (制度・事業について)		11	1	13	0	0	25
初回相談件数 (初回相談受付)		4	7	8	0		19
相談援助件数 (上記以外)		1,165	1,439	4,242	0		6,846
合 計		1,180	1,447	4,263	0	0	6,890

(4) 契約締結者数 (単位：人)

事 項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	生活保護 受給者 (再掲)
契約者数		3	7	9	0	19	13
契約時概要 (内訳)	在 宅	2	3	5	0	10	7
	施 設	1	0	0	0	1	1
	病 院	0	0	0	0	0	0
	グループホーム	0	4	4	0	8	5

(5) 解約者数 (単位：人)

事 項	対象者	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計
解約者数		15	4	8	0	27

1.1 生活福祉資金貸付事業

(1) 申請額及び決定額

(単位：件、円)

区 分		申 請 額		決 定 額	
		件数	金 額	件数	金 額
総合支援資金	生活支援費	0	0	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	41	6,697,000	40	6,612,000
	緊急小口資金	15	1,335,000	13	1,135,000
教育支援資金	教育支援費	41	21,168,000	38	19,414,000
	就学支度費	30	10,154,000	28	9,344,000
不動産担保型生活資金		0	0	0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
合 計		127	39,354,000	119	36,505,000

(2) 年度別貸付決定件数

(単位：件)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
総合支援資金	生活支援費	0	0	1	0
	住宅入居費	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0
福祉資金	福祉費	20	31	34	40
	緊急小口資金	11	17	13	13
教育支援資金	教育支援費	37	44	42	38
	就学支度費	37	41	39	28
不動産担保型生活資金		0	0	1	0
臨時特例つなぎ資金		0	0	0	0
緊急小口資金特例【R2.7月豪雨災害】		-	-	-	-
緊急小口資金特例【新型コロナ】		499	-	-	-
総合支援資金特例【新型コロナ】		440	-	-	-
合 計		1,044	133	130	119

(3) 特例貸付年度別相談件数

(単位：件)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
特例貸付【新型コロナ】	-	392	916	2,261

12 福祉人材バンク事業

(1) 求職状況年度推移

(単位：人)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
新規求職者数	87	84	95	89
有効求職者数	30	24	28	29

(2) 求人状況年度推移

(単位：人、件)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
新規求人件数	646	559	606	684
新規求人数	1,468	1,251	1,275	1,349
新規求人施設数	217	207	214	234
有効求人件数(※1)	1,805	113	98	116
有効求人数(※1)	4,070	262	200	243
有効求人施設数(※1)	519	41	35	38
応募・紹介者数	3	28	40	39
採用人数	8	8	12	14
就職前辞退人数(※2)	-	1	2	0
就職後6ヶ月以内(※3)	解雇	-	1	0
	離職	-	1	2

※1 労働局に提出する3月末時点の有効求人数

※2 採用決定後就職前に辞退した人数

※3 対象は前年度採用者

(3) 相談状況年度推移

(単位：人)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
求人	771	802	903	1,079
求職	198	236	353	304
計	969	1,038	1,256	1,383

(4) 65歳以上の年度別状況

(単位：人)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
相談件数	男	1	4	3	2
	女	0	5	0	0
	計	1	9	3	2
求 職	男	2	4	3	2
	女	0	2	2	0
	計	2	6	5	2
求 人	求人件数	0	0	0	0
	求人数	0	0	0	0
紹 介 数	男	0	0	0	0
	女	0	0	0	0
	計	0	0	0	0
就 職 数	男	0	0	0	0
	女	0	0	0	0
	計	0	0	0	0

(5) 啓発・広報事業実績

(福祉入門講座)

目的：社会福祉に関する理解と関心を高めると共に新たな福祉人材の育成を図る。

実施主体：筑後地区福祉人材バンク（県社協からの受託事業）と域内市町村の該当する社会福祉協議会との共催とする。

実施内容：就職希望者・高校・大学生を対象とした「福祉関連事業所への就職につながる演題」及び一般の方を対象とした「身近な福祉」「わかりやすい福祉」「福祉の基礎知識の習得」等とする。

事業経費： 1 講座 33,690 円、7 講座 (235,830 円) を目安とする。

事業決算： 7 講座 229,646 円

回数	開催社協／開催日／参加者	テーマ / 参加人数
7	久留米市社会福祉協議会	<p>高校生を対象に「福祉関連職場の魅力・やりがい」「誰もが幸せを感じられる地域共生社会」などの講話を行い、介護職員と施設利用者との間で信頼関係を構築した職場の現状等を紹介し、福祉への関心度を向上させる。</p> <p>また、開催高校の要望も踏まえて、手話・障害者福祉・児童福祉など様々なテーマを織り込む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チームビルディングゲーム ・しゃべれない・聞こえない体験など <p>参加人数</p> <p>① 県立大川樟風高校 (計 29 人)</p> <p>② 県立ありあけ新世高校 (計 20 人)</p> <p>③ 久留米学園高校(2,3 年生) (計 40 人)</p> <p>④ 大牟田高校 (計 13 人)</p> <p>⑤ 柳川高校(1 年生)【第 1 回】 (計 74 人)</p> <p>⑥ 柳川高校(1 年生)【第 2 回】 (計 101 人)</p> <p>⑦ 柳川高校(1 年生)【第 3 回】 (計 94 人)</p> <hr/> <p>(合計 371 人)</p>
	① 5 月 30 日 県立大川樟風高校	
	② 6 月 20 日 県立ありあけ新世高校	
	③ 10 月 31 日 久留米学園高校(2,3 年生)	
	④ 11 月 12 日(水) 大牟田高校	
	⑤ 3 月 5 日【第 1 回】 柳川高校(1 年生)	
	⑥ 3 月 6 日【第 2 回】 柳川高校(1 年生)	
⑦ 3 月 9 日【第 3 回】 柳川高校(1 年生)		
	[決算額：229,646 円]	

1.3 生計困難者に対する相談支援事業

(1) 「ふくおかライフレスキュー事業」取組状況

取組状況	令和5年度	令和6年度	令和7年度
県事務局への 拠出金口数	30口 (300,000円)	10口 (100,000円)	10口 (100,000円)
支援対象件数	3件	5件	1件
支援金額合計	282,273円	312,582円	78,900円

(2) 「ライフレスキュー久留米連絡会」取組状況

ア ライフレスキュー久留米連絡会定例会

第1回	開催期日：7月1日
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：11法人（11名）
	協議内容： 1. ライフレスキュー久留米連絡会役員の選出(案)について 2. 令和6年度ライフレスキュー久留米連絡会事業報告(案)について 3. 令和7年度ライフレスキュー久留米連絡会事業計画(案)について
第2回	開催期日：9月25日
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：7法人（7名）・その他関係機関2名
	協議内容： 1. 事例検討
第3回	開催期日：2月4日
	開催場所：えーるピア久留米
	参加法人数：5法人（5名）・地域住民72名、多様な主体12名
	協議内容： 1. 支え合い推進会議研修会の趣旨説明、目指す姿について 2. トークセッション 3. 分科会

イ ライフレスキュー久留米連絡会実行部会定例会

第1回	開催期日：5月13日
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：5法人（5名）
	協議内容 1. 令和6年度ライフレスキュー久留米連絡会事業報告(案)について 2. 令和7年度ライフレスキュー久留米連絡会事業計画(案)について
第2回	開催期日：8月19日
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：4法人（4名）
	協議内容 1. ライフレスキュー久留米連絡会、ふくおかライフレスキュー現状報告 2. 事例検討について
第3回	開催期日：11月27日
	開催場所：飯塚市立岩交流センター
	参加法人数：6法人（6名）
	視察研修 1. 飯塚市社会福祉法人地域公益活動連携協議会の取組み
第4回	開催期日：3月5日
	開催場所：久留米市総合福祉センター
	参加法人数：4法人（4名）
	協議内容： 1. 令和7年度事業計画の取組状況と課題について 2. 令和8年度ライフレスキュー久留米連絡会事業計画（案）について 3. 支え合い推進会議研修会の振り返り

(3) 福祉機器の貸出し状況

(単位：件)

福祉機器		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
車いす	更新数	68	68	77	53
	新規貸出数	91	79	83	76
ベッド	更新数	66	34	34	22
	新規貸出数	5	7	7	4
その他	更新数	5	11	12	9
	新規貸出数	12	9	15	14
合計	更新数	139	113	123	84
	新規貸出数	108	95	105	94

(4) 本所・支所の内訳

(単位：件)

	本所			田主丸支所			北野支所			城島支所			三潞支所		
	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規	更新	返却	新規
車いす	40	49	51	2	13	12	5	13	3	4	3	1	2	8	9
ベッド	21	8	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	9	10	12	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	70	67	67	2	15	14	6	13	3	4	3	1	2	8	9

14 人生あんしん事業

(1) 相談件数

	令和7年度
件数	43件

(2) 契約件数

	令和7年度
件数	7件 (総計9件)

(3) 運営審査会の開催

第1回	開催期日：6月26日
	協議内容 ・契約予定者について ・実務上の相談
第2回	開催期日：12月22日
	協議内容 ・報告 ・人生あんしん事業運営審査会の実施方法について ・現在の相談者について
意見交換	開催期日：11月6日
	協議内容 ・契約予定者について

(4) 視察等の受入れ

受入期日	団体名
7月25日	筑後地区社会福祉協議会職員連絡会
10月21日	奈良弁護士会

15 成年後見センター運営事業

(1) 本人（相談対象者）の状況別相談件数 (単位:件)

区分	高齢者	知的障害者	精神障害者	不明その他	合計
件数	407	56	142	24	629

(2) 相談者の内訳 (単位:件)

区分	件数	区分	件数	区分	件数
本人	79	地域包括支援センター	18	障害者相談支援事業所	19
家族・親族	282	基幹相談支援センター	16	後見受任者	14
民生児童委員	0	司法関係	2	施設	12
行政関係	25	ケアマネジャー	25	他後見センター	0
知人・近隣者	5	医療関係	131	その他	1

(3) 相談内容の内訳（複数可） (単位:件)

区分	件数	区分	件数
成年後見制度に関すること	506	後見人活動に関すること	14
申立て手続きに関すること	504	権利侵害に関すること	2
申立人に関すること	0	研修等に関すること	0
後見人等に関すること	7	市長申立てに関すること	1
申立て・報酬費用に関すること	1	市民後見人に関すること	0
財産管理に関すること	0	その他	2
身上監護に関すること	0		

16 法人後見事業

(1) 受任状況（類型区分） (単位:人)

区分	令和4年度迄		令和5年度迄		令和6年度迄		令和7年度迄	
		内終了		内終了		内終了		内終了
成年後見	33	21	33	23	35	26	36	30
保 佐	9	8	11	8	13	8	13	8
補 助	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計	43	30	45	32	49	35	50	39

(2) 受任件数（障害等区分） (単位:人)

区分	令和4年度迄		令和5年度迄		令和6年度迄		令和7年度迄	
		内終了		内終了		内終了		内終了
認知症	35	26	36	28	38	31	38	34
知的障害	5	2	5	2	6	2	6	2
精神障害	3	2	4	2	5	2	6	3
合 計	43	30	45	32	49	35	50	39

17 情報の発信

(1) 「くるめ福祉」の発行

- ア 発行 くるめ福祉（年4回）
 イ 配布先 市内全世帯（約110,000部）
 ウ 内容等

発行日	主な内容	各号共通内容
7/1 (195号)	令和6年度事業報告・決算報告 日赤活動資金について～報告とお礼～ くるめの福祉！発信中！！ 〈連載〉くるめ支え合うプラン 福祉のしごと就職フェア2025in筑後	<ul style="list-style-type: none"> ・寄付者一覧、寄付等紹介 ・福祉漫画 ・献血ちゃんコラム ・献血日程予定表 ・アンケート募集 ・市社協ホームページへの二次元コード掲載など
10/1 (196号)	赤い羽根共同募金運動 キックオフ 〈連載〉くるめ支え合うプラン ふくし×OO、ボランティアセンターのマッチぐう 第2回 田主丸老人福祉センター総合文化祭	
1/1 (197号)	新年のあいさつ 第53回社会福祉大会報告 〈連載〉くるめ支え合うプラン あたらしい取組み特集 大学生が伝える「まちづくり」	
4/1 (198号)	令和8年度事業計画・資金収支予算 つながりづくり大作戦特集 赤い羽根共同募金特集 寄付トピックス	

(2) ドリームスエフエムを活用したラジオ広報

- ア 番組名 久留米市社会福祉協議会のみんな♥つながるラジオ
 イ 放送日時 毎週水曜日12時30分からの放送
 ウ 内容等

放送月	主な内容
4月	支え合い推進会議
5月	日本赤十字社の活動と5月の赤十字運動月間
6月	災害ボランティアを支える企業との連携(ダイハツ工業株式会社)
7月	校区社会福祉協議会連合会の活動
8月	セブン-イレブン・ジャパンとフードドライブ連携
9月	ボランティアセンターのボランティアマッチングの取組
10月	共同募金の取り組み
11月	共同募金の地域社会への活用事例(安武校区社会福祉協議会)
12月	ふれあいの会の活動(犬塚校区社会福祉協議会)
1月	人生あんしん事業
2月	第47回久留米市ボランティアフェスティバル
3月	ライフレスキュー久留米連絡会

(3) ホームページ

ア 閲覧状況

	令和7年度	
	月別閲覧ページ数(延べ数)	月別訪問者数(延べ数)
4月	14,160	3,652
5月	10,276	4,792
6月	8,825	4,066
7月	8,565	4,306
8月	10,332	3,895
9月	10,324	4,985
10月	9,406	4,541
11月	7,451	3,491
12月	7,870	3,864
1月	9,795	5,368
2月	9,282	4,531
3月	12,707	5,948
総数	118,993	53,439
平均	9,916	4,453

※ページ数はサーバーログから、訪問者数はGoogleAnalyticsから

イ 閲覧の多いページ

- ①三潁総合福祉センター【ゆうゆう】
- ②総合福祉会館
- ③ボランティアセンター
- ④社会福祉協議会とは
- ⑤採用情報

(4) フェイスブック

ア 投稿記事数 503件

イ 延べ閲覧数 272,937回

ウ 閲覧の多い記事 災害ボランティアバスの運行(R7.9.2) 7,111回

(5) インスタグラム

ア 投稿記事数 439件

イ 延べ閲覧数 179,109回

ウ 閲覧の多い記事 ボランティア募集中(R7.9.24) 3,867回

(6) ユーチューブ

ア 投稿動画数 12回

イ 延べ閲覧数 2,285回

ウ 閲覧の多い動画 ボランティアフェスティバル(R7.4.17) 361回

(7) X(旧ツイッター)

ア 投稿記事数 46件

イ 延べ閲覧数 8,584回

ウ 閲覧の多い記事 献血会のお知らせ(R7.10.15) 782回

18 在宅福祉サービスの推進

(1) 介護保険認定調査事業

(単位：件)

年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
調査件数	2,675	2,400	2,339	1,443

19 指定管理施設等の管理・運営

(1) 福祉バス利用状況

(単位：人)

バス種別	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
本所福祉バス (団体利用型)	1,799	3,069	3,488	3,147
田主丸福祉バス (巡回型)	3,313	3,807	3,493	4,011
合 計	5,112	6,876	6,981	7,158

(2) 施設利用状況

(単位：人)

施設名称	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
総合福祉センター	6,508	6,340	6,954	7,207
総合福祉会館	40,485	44,000	49,950	40,076
田主丸老人福祉 センター	19,942	18,529	19,170	19,926
三潁総合福祉センター	26,928	29,292	34,482	26,720
合 計	93,863	98,161	110,556	93,929

(3) 総合福祉会館事業実施状況

(単位：人)

事業名		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
		回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
訓練 事業 回復	機能回復訓練	240	2,056	241	2,433	241	2,632	244	2,706
事相 業談	機能回復訓練 相談	相談数	54件	相談数	67件	相談数	97件	相談数	94件
事主 業催	料理教室等	58	760	134	1,220	71	1,548	55	985

(4) 田主丸老人福祉センター事業実施状況

(単位：回、人)

事業名	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
主催事業	薬草教室	10	182	3	66	6	144	5	102
	盆栽教室	16	67	13	63	16	130	16	65
	ボランティアクラブ	8	120	8	141	8	161	8	133
	絵画教室	16	199	15	203	15	256	16	244
	押花教室	15	126	19	130	19	136	18	99
	竹工芸教室	16	151	14	128	19	209	24	268
	太極拳教室	16	253	13	136	16	182	16	187
	絵手紙教室	16	272	13	222	15	274	15	243
	詩吟教室	16	239	15	207	15	201	15	154
	健康音楽教室	20	360	18	288	20	312	20	298
	もの作り教室	8	125	7	137	8	101	8	107
	ますます健康大学	10	209	9	207	10	225	10	250
	筆ペン教室	16	200	34	312	28	331	22	436
	リラックスヨガ教室	15	151	16	203	18	331	15	189
	フクロウ会 (折り紙)	12	163	10	107	12	133	12	125
	お話し会	12	95	10	85	12	110	12	105
	総合文化祭					1	427	1	477
オセロ愛好会			83	411	自由参加		自由参加		
共催事業	ダーツ定例会	12	223	11	200	12	230	12	260
相談事業	老人健康相談	4	39	6	43	1	12	13	125
送迎事業	利用者送迎	122便	473	103便	375	149便	433	107便	405

(5) 三瀨総合福祉センター事業実施状況

(単位：回、人)

事業名	令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
子育て支援事業	ベビーマッサージ	12	133	12	232	12	84	10	168
	子育てサロン	11	111	10	137	12	111	10	127
	育児相談	相談数 5件		相談数 3件		相談数 3件		相談数 2件	
	料理教室	0	0	0	0	/	/	/	/
	リトミック教室	23	236	23	335	24	665	24	461
	ゆうゆう勉強部屋	41	122	44	167	42	309	56	372
生きがい事業	手芸教室	24	253	20	162	24	175	12	80
	折り紙教室	12	149	12	159	12	207	10	183
	塗り絵教室	24	256	24	261	23	253	23	264
	筆ペン教室	24	640	23	543	24	624	10	311
健康づくり事業	健康体操	24	396	24	474	24	481	20	415
	日曜健康体操	12	196	23	392	24	440	20	329
	フラダンス教室	19	241	20	204	24	253	/	/
	健康づくり教室	2	34	3	38	5	25	4	40
	太極拳	23	179	23	305	24	401	20	274
	食と体の健康事業	1	14	10	134	23	351	15	260
	健美操体操	24	427	24	532	24	584	20	510
予防事業 認知症	イキイキ脳トレ 貯筋運動	23	350	20	339	24	433	20	408
	脳と身体の体操	9	99	12	84	12	139	10	94
	コグニサイズ教室	24	74	0	0	/	/	/	/
広報事業 (ゆうゆうだより)	4	6,000部/回	2	6,000部/回 19,000部/回	3	19,000部/回	4	4,700部/回	
利用者送迎事業 (5人以上)	0回		0回		2回		0回		

20 共同募金配分金事業

(1) 一般共同募金配分金事業

事業	内容	金額 (円)
校区社協活動支援	校区社会福祉協議会活動費 (前年度校区実績額の50%相当額+40,000円)	29,562,000
	訪問活動支援事業	4,989,000
	サロン運営事業補助	2,841,000
ボランティア及び 福祉団体等補助	社協構成7団体補助 (7団体)	1,696,000
	一般補助 (27団体)	1,205,000
	ボランティア連絡協議会 (1団体)	200,000
社協広報事業 (共同募金充当額)	広報紙「くるめ福祉」年4回発行 ホームページ改定・保守点検	3,233,500
合 計		43,726,500

(2) 歳末たすけあい募金配分金事業

事業	内容	金額 (円)
食事サービス事業 いきいきサロン事業	食事サービス事業補助	7,107,000
	サロン運営事業補助	317,752
校区社協歳末事業	46校区社協歳末事業補助	7,359,000
生活困窮者支援事業	NPOホームレス支援久留米越冬活動の会 及び、NPOくるめフードバンク補助	200,000
合 計		14,983,752

2.1 共同募金・日本赤十字事業への協力

(1) 共同募金会久留米市支会年度別実績額

(単位：円)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
		一般募金運動期間 (10/1～12/31)	一般募金運動期間 (10/1～12/31)	一般募金運動期間 (10/1～12/31)	一般募金運動期間 (10/1～12/31)
赤い羽根一般募金		57,156,742	57,216,097	56,459,210	54,924,728
内訳	戸別募金	41,012,281	41,296,689	40,684,589	40,160,837
	法人募金	7,867,645	7,671,844	7,738,474	7,668,941
	個人募金	3,758,621	3,840,174	3,882,786	3,337,984
	その他の募金	4,518,195	4,407,390	4,153,361	3,756,966
歳末たすけあい募金		15,408,628	15,559,548	15,240,752	14,945,340
合 計		72,565,370	72,775,645	71,699,962	69,870,068

(2) 日本赤十字活動資金募集実績額

(単位：円)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
目 標 額		24,492,000	24,381,000	24,405,000	24,381,000
実 績 総 額		35,192,211	37,329,655	34,693,678	31,922,616
内訳	会 費	28,593,211	30,137,155	29,601,678	29,100,616
	法 人 会 費	2,197,000	1,142,000	592,000	1,021,000
	高 額 寄 付 金	4,402,000	6,000,000	4,500,000	1,800,000
	事 務 局 受 入	0	50,500	0	1,000
目標額に対する割合		144%	153%	142%	131%

(3) 世界赤十字デー奉仕活動実績

(単位：人)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実施奉仕団数	10	9	14	13
延べ人数	1,411	552	1,410	1,448

(4) 赤十字講習会実施実績数

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
実施回数	救急法	0回	7回	4回	6回
	幼児安全法	8回	3回	5回	5回
	健康生活支援講習	1回	4回	4回	5回
受講者総数		163人	552人	392人	486人

救 急 法 : AEDの使い方、心肺蘇生法

幼 児 安 全 法 : 子どもに起こりやすい事故への対処法

健康生活支援講習: 災害時の対応、高齢者に起こりやすい事故の予防と手当

(5) 災害救援物資配布実績数

(単位: 件)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
火災見舞世帯 (半焼・全焼)	8	14	15	6
水害見舞世帯 (全壊・床上浸水)	2	458	0	0
その他世帯 (震災避難)	0	0	0	0

※災害救援物資交付基準表

災害内容	毛布/タオルケット	タオルセット	緊急セット	医薬品セット
全焼・全壊・流失	1人につき1枚	1世帯2組	1世帯1組	1世帯1組
半焼・半壊・床上浸水		1世帯1組		

※毛布: 1~6月・10~12月 / タオルケット: 7~9月 (令和2年度より)

(6) 献血事業実施実績数

(単位: 人)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備 考
地 域	3,103	2,975	3,070	2,761	校区38校区、55回、2,167人 ライオンズクラブ10回、594人
職 域	2,668	2,360	2,402	2,638	官公庁、自衛隊、病院、企業等
学 域	678	781	790	854	久留米大学、久留米工業大学、久留米工業高等専門学校、久留米高等技術専門学校、祐誠高校、久留米学園高校、明善高校、三潞高校、久留米商業高校、浮羽工業高校、南筑高校、久留米筑水高校
街 頭	5,723	5,839	6,023	5,031	ゆめタウン久留米 (献血支援パートナー協定締結/令和4年10月24日)
合 計	12,172	11,955	12,285	11,284	